

「キングス・ガーデンの原点」

創立者 三谷 六郎氏

「あなたは救われていますか？」組織も資金も土地もないところから、59年前のある牧師先生の問いかけをきっかけに、神様の導きと祈りによってキングス・ガーデンは建てられました。。

その後のシアトルでの研修期間中のお話し、さらに茨城の地に導かれたお証を伺うことが出来ました。



証し 三谷 恵子氏

「我と我が家は主に仕えん。」ヨシュア記24：15
救いのお証から三谷氏との出会い・結婚、そしてシアトル研修の決断まで、その背景にあった神様の不思議な御業と積まれた祈りがどれほどのものであったか。

神様のご計画と恵みの中に今もキングス・ガーデンがあることを感謝します。。

「筑波キングス・ガーデンの38年の歩み」

～高齢者・障がい者・子供達が地域と共に歩む福祉村～

日本キングス・ガーデン 理事長 宇都宮和子

祈りのカード「父なる神の御前できよく汚れのない宗教は、孤児ややもめたちが困っている時に世話をし、この世から自分をきよく守ることです」（ヤコブの手紙1：27）

三谷さんご夫妻はこの御言葉に支えられ、日本に於いて新たな福祉施設づくりに取り組む。多くの人の祈りに支えられ、第1回発起人会を御茶ノ水クリスチャンセンターで開催、安藤伸一先生を中心に本田弘慈先生、森山諭先生、島村亀鶴先生、泉田昭先生が集まり、松山潔牧師や中島栄三氏の協力で場所は茨城県水海道市（現常総市）に決まる。このように三谷さんご夫妻によって祈り蒔かれた種は日本で少しずつ育ち始める。

1980年社会福祉法人日本キングス・ガーデン設立、1981年4月軽費老人ホーム筑波キングス・ガーデンがスタートする。献堂式にはシアトルからウエスタレン先生も参加してくださり、初代理事長として安藤伸中先生が就任、施設長は三谷六郎氏、その後、理事長として泉田先生がバトンタッチする。

①夕暮れ時に、光がある（ザカリヤ14：7）②最も小さき者の一人にしたのは、私にしたのです（マタイ25：40）③その砂漠を主の園のようにする。そこには楽しみと喜び、感謝と歌声がある（イザヤ51：3）その中心には協力牧師の働きも大きく、フィジカルケア、メンタルケア、スピリチュアルケアと人間の生と死についても希望をもって生活が出来る施設運営のスタートである。この理念に基づき日本キングス・ガーデン連合研修は管理者から働くスタッフの学びの場に広がっている。又フェイスバイブル教会の協力でシアトル研修も継続している。介護保険導入と施設運営も措置から利用者選択の時を迎え、在宅サービスにも輪が広がっている。

「わたしの目にはあなたは高価で尊い。わたしはあなたを愛している」（イザヤ43：）この御言葉に支えられ、2007年常総広域事業として障がい者支援施設「ふれあいの杜」2008年には守谷市より障がい者通所施設「ひこうせん」の事業委託を受ける。2015年には軽費からケアハウスへの建て替え、又障がい者グループホーム多機能型ハレルヤを建設、最後に与えられたのは恵まれない子供達のファミリーホームとスタッフの為の託児所です。当初、三谷さんご夫妻は恵まれない子供達の為にと祈っていたことが、今不思議とその姿を見せています。何もない雑木林を見つめ、「いつかこの地がキングス・ガーデンに与えられ神様の御用が出来ますように・・・」と祈っていた泉田先生の言葉が心に響きます。幸い常総市の理解と地域の方々の協力で高齢者施設・障がい者施設、小規模児童養護施設ファミリーホーム・事業者内保育所と周りのニーズに支えられ、日本キングス・ガーデンは地域から必要とされる福祉村になりました。どんなに制度が変わってもご利用者さんに寄り添い、祈りを大切にこれからも歩んで行きます。来年は法人設立40周年、又皆様にお会いできることを楽しみに。主に感謝しつつ…。



基調講演 「神様からのタラント」

講師：フェースバイブルチャーチ
主任牧師 クレイグ・スワンソン
＜マタイの福音書 25章 14～30＞



マタイの福音書の例えから「神様からのタラント」について、ユーモア溢れるメッセージをしていただきました。

私達は色々なタラントを神様から与えられています。そしてそのタラントを私達は神様のために使うべきです。そうすれば神様から報いを受けることが出来ます、というお話を牧師先生から聞くことができますが、本当の意味はもっと違う深いものであること。

イエス様はこの例え話を誰に、いつ、何のためになぜ話されたのかを理解する必要があり、そしてキリスト教の根本である、私達の罪のためにイエス様が十字架にかかり3日目に蘇ったこと、またこの例え話にいたる経緯を分かり易く解説していただきました。

私達が与えられているタラントは、自分の為にするものではなく他の人への憐れみを享受することで神様からの恵・祝福をいただくことが出来ること。

また、『ヨハネの福音書 13章 1～17』より、イエス様と弟子たちの関係性についてイエス様が弟子たちにしたこと、イエス様が私達にしてもらいたいこと、行動を通して、人生を通して、生活を通してタラントを用いて神様の戒めを果たし、許されている喜びと祝福を受けることが出来るということ。

最後に、皆さんがこのキングス・ガーデンでタラントを活かし働きを全うするときに、「よくやった。よいしもべだ。」と言って下さる声を聞くことが出来ると思います。



2020年には、またシアトル研修を予定しております。
詳細が決まり次第、ご案内をしますのでご都合の程
宜しくお願いいたします。

